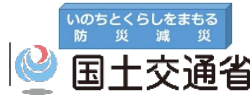


名古屋市立砂田橋小学校の総合学習を支援しました



土緑川・庄内川流域水循環会議は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています。



- 5月23日(火)に、矢田川橋緑地で実施された名古屋市立砂田橋小学校の総合学習を支援しました。
- 身近な矢田川でのガサガサ調査や水生生物観察、水質調査などの体験を通して河川環境の大切さを学んでもらいました。
- 水害を体験したことのない児童たちに、近年の大規模水害や東海豪雨の様子を知ってもらうことで、水防災に対する意識と備えの重要性を伝えました。

ガサガサ調査（水生生物調査）



水生生物の説明（お魚ウォッチング）



水生生物観察（お魚タッチプール）



水質調査（透視度比較 水道水と川の水）



【参加した児童：4年生50名】

★児童たちの感想や質問など

- ・水などがもっときれいになったら、また魚をつかまえてもっといろんな魚を観察したい。
- ・今日つかまえた生き物の持ちょうを調べてみたい。
- ・川に入ると、いろいろな生き物がいるんだと気づきました。他にも川で見つけられなかった生き物を調べたいなと思います。
- ・矢田川の水は水道水と比べて汚いことがわかった。川をもっときれいにするにはどうしたらよいかを調べたい。
- ・草があるところに魚や貝類がたくさんいることがわかった。魚や貝の暮らし方を調べてみたい。

防災学習 ～過去の水害に学ぶ～

